

令和元年 9 月 26 日

東北福祉大学
学 長 大 谷 哲 夫 殿

東北福祉大学 内部監査室

千 葉 孝 司 

平成 30 年度 科学研究費関係監査実施報告

文部科学省および日本学術振興会にかかる平成 30 年度 科学研究費関係監査の実施結果について、以下のとおり報告します。

1. 実 施 日 令和元年 9 月 24 日(火) 午前 9 時 30 分～午前 12 時 30 分

2. 場 所 本館 2 階 財務部監査室

3. 監 査 対 象 特別監査 土谷 昌広 准教授
一般監査 曾根 稔雅 講 師
二瓶 洋子 講 師
岩田 一樹 講 師
平泉 拓 助 教

※ 監査人による無作為抽出による

4. 監査・立会 監査人 千葉 孝司
立会人 小柳 敦 (財務課課長)
広浦 幸一 (補助金・助成金課課長)
高野亜紀子 (補助金・助成金課係長)
菅澤 弘幸 (補助金・助成金課主任)
永浦 和也 (補助金・助成金課課員)

5. 監査結果

- (1) 関係書類等の整備はおおむね正確かつ適正であった。
- (2) 帳簿並びに銀行通帳の入・出金額に不整・不突合は見当たらなかった。

6. 所見

<全 体>

- ・昨年度、指摘※を受けた次の検討事項について、現在対応を検討中のところ準用していた大学基準の見直しが今年度中にあり、自家用車等利用した際の燃料

費を実費支給するとのこと。同時期に科学研究費も大学の規定を準用する予定である。

※《平成 29 年度指摘事項の内容》

「自家用車等を使用する出張の場合、大学の内規を準用し金額の証明がなく公共交通機関を利用した場合同様の計算で支払っており、J R 等の公共交通機関で出張した研究者と比較し経費の実負担額に差が生じていた。」

- ・換金性の高い物品（金券類等）について、受払簿で数量を管理しておらず、研究者自身の管理方法に任せていた。また、金券類を渡した際に受取者より受領書ももらっていたが自署のみで捺印がなかった。文部科学省の「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）」（平成 26 年 2 月 18 日改正）等を再確認のうえ、適切に管理する必要がある。

以 上